

アレルギー性鼻炎班 文献集

論文名	調査地域	調査時期	対象 (年齢)	有症率/有病率	調査 方法	自治 体 報告	診断方法	依頼数	回収率 (数)	有効回答率 (数)
西日本小学児童におけるアレルギー疾患 有症率調査 1992、2002、2012年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川 沖縄	2012年 2002年 1992年	6~12歳 (小学生)	2012年 28.1% 2002年 20.5% 1992年 15.9%	集合	—	その他の調 査票	2012年 33902人 2002年 36228人 1992年 46716人		
Factors associated with the development and remission of allergic diseases in an epidemiological survey of high school students in Japan	福井	2012年	15歳~18歳 (高校生)	19.2%	集合	—	その他の調 査票	21802人	89.3%	
Time-dependent variation in the responses to the web-based ISAAC questionnaire	全国	2011年	6~12歳(小 学生)	花粉症: 春 27.2% 夏 33.2% 秋 32.9% 冬 29.7%	Web	—	ISAAC	24850人	87.2%	
北海道上士幌町における成人喘息、アレ ルギー性鼻炎有病率の検討 2006年、 2011年の比較	北海道	2011年	20~81歳	男性 23.2% 女性 25.4%	配票	無	ECRHS	1500人	98.1%	
思春期におけるアレルギー疾患に関する 実態調査	大阪	2011年	大学新入生	35.7%		無	その他の調 査票			(3316人)
Does change of residence affect pollinosis? A study of Japanese university students	長野	2011年	大学新入生	花粉症; 34.7%	集合	-	ISAAC	2142人	85.9%	72.9%
長崎県離島におけるスギ花粉症の疫学調 査 平戸市大島村全島民へのアンケート 調査から	長崎	2009年	全年齢	スギ花粉症 2.7%	配票	—	その他の調 査票	1438人	73.5%	(1017人)
スギ花粉症が生徒の学校生活に与える影 響	東京	2008年	12~15歳 (中学生) 15~18歳 (高校生)	スギ花粉症 29.9%	集合	—	その他の調 査票	中学校: 634人 高校生: 963人	100%	

鼻アレルギーの全国疫学調査 2008(1998年との比較) 耳鼻咽喉科医およびその家族を対象として	全国	2008年	全年齢	鼻炎 2008年 23.4% 1998年 18.7% スギ花粉症 2008年 26.5% 1998年 16.2%	郵送	-	医師の診察		37.7%	(15673人)
北海道における学生の花粉症に関するアンケート調査	北海道	2008年	大学生 看護学生	花粉症 15.4%	集合	-	その他の調査票	239人	98.0%	98.0%
Web アンケートを用いた北海道における花粉症の実態調査	北海道	2007年	16歳以上	花粉症:12.6% 鼻炎: 20.5%	Web	-	その他の調査票	1700人	81.5%	
Changing Prevalence and Severity of Childhood Allergic Diseases in Kyoto, Japan, from 1996 to 2006	京都	2006年 1996年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	(有病率) 2006年:27.4% 1996年:20.3%	集合	-	ISAAC	2006年:14,669人 1996年:17,906人	2006年:90.1% 1996年:90.3%	
北海道上土幌町における成人喘息、アレルギー性鼻炎有病率 特に喫煙及び肥満との関連について	北海道	2006年	18~81歳	男性 17.6% 女性 23.0%	配票	-	ECRHS	3231人	95.8%	
The prevalence of rhinitis and its association with smoking and obesity in a nationwide survey of Japanese adults	北海道 富山 東京 神奈川 静岡 岐阜 愛知 広島 岡山 高知	2006年	20~79歳	男性 35.1% 女性 39.2%	配票もしくは郵送	-	ECRHS	33277人		68.6%
Prevalence of allergic rhinitis and sensitization to common aeroallergens in a Japanese population	福井	2006年	20~49歳	44.2%	集合	-	その他の調査票+血液検査	1553人	99.8%	(1540人)
The Relationship between Pollen Count Levels and Prevalence of Japanese Cedar Pollinosis in Northeast Japan	秋田	2005年	10~11歳	鼻炎 山間部:48.1% 沿岸部:42.9%	集合	-	その他の調査票+血液検査	339人		山間部:92.1% 沿岸部:97.5%
特別支援学校におけるアレルギー疾患に関する調査研究	全国	2005年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	9.2%	集合	-	その他の調査票	49917人	44.2%	全て

Age-related Prevalence of Allergic Diseases in Tokyo Schoolchildren	東京	2005 年	6~12 歳 (小学生) 12~15 歳 (中学生)	鼻結膜炎 6 歳:19.7% 7 歳:22.5% 8 歳:25.1% 9 歳:26.9% 10 歳:34.8%他	集合	-	ISAAC	小学生:29,698 人 中学生:9,592 人	小学生:23,496 人 中学生:5,738 人	小学生:78.6% 中学生:59.0%
福井県の児童生徒におけるアレルギー性症状および花粉症等の有症率と地域差	福井	2004 年	6~12 歳 (小学生) 12~15 歳 (中学生)	福井市 花粉症 11.8% 鼻炎 19.5% 他	集合	-	その他の調査票	5195 人	福井市: 小学校 96.4% 中学校 90.9% 他	90.6%
和歌山県日高郡中学 1 年生の 2003 年におけるアレルギーに関する疫学調査	和歌山	2003 年	12~13 歳	30.8%	集合	-	ISAAC	759 人	92.1%	
Relation between blood pressure and rhinitis in a Japanese adolescent population	東京	2003 年	15~18 歳 (高校生)	質問票 26.6% 耳鼻科診察 25.1%	集合	-	医師の診察	2292 人	100%	(2292 人)
Surveys on the Prevalence of Pediatric Bronchial Asthma in Japan: A Comparison between the 1982, 1992, and 2002 Surveys Conducted in the Same Region Using the Same Methodology	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川 沖縄	2002 年 1992 年 1982 年	6~12 歳 (小学生)	2002 年 20.5% 1992 年 16.0% 1982 年なし	集合	-	その他の調査票	2002 年:37,036 人	2002 年:96.1% 1992 年:45,674 人 1982 年:55,388 人	
西日本小学児童におけるアレルギー疾患有症率調査 1992 年と 2002 年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川 沖縄	2002 年 1992 年	6~12 歳 (小学生)	2002 年 20.5% 1992 年 15.9%	集合	-	その他の調査票	37,938 人	95.5%	(2002 年 36,228 人 1992 年 46,718 人)
埼玉県におけるアレルギー性疾患の有症率と関連因子	埼玉	2002 年	全年齢	鼻炎 15.2% 花粉症 16.5%	配票	-	その他の調査票	3000 世帯	78.9%	(7395 人)
北海道におけるアトピー性疾患に関する疫学調査	北海道	2002 年	3 歳	4.3%	郵送	-	その他の調査票	7,735 人	86.2%	
大阪地区における成人女性の季節性アレルギー性鼻炎,気管支喘息及びアトピー性皮膚炎の出現頻度について	大阪	2002 年	看護職員	季節性アレルギー性鼻炎 35.2%	-	-	その他の調査票	589 人	88.6%	

【アレルギー疾患の最新疫学】花粉症を含むアレルギー性鼻炎の疫学	全国	2001年	3~79歳	花粉症 東北:13.7% 北関東:21.0% 南関東:23.6% 東海:28.7% 北陸:17.4% 他	郵送	—	その他の調査票	10920人	56%	
3歳児健診よりみた乳幼児アレルギー疾患の疫学	京都	2001年	3歳	10.3%	配票	—	その他の調査票	2,594人	(1,054人)	39.1%
小学生の血清スギ特異的IgE抗体及び花粉症症状に関する疫学的研究	千葉	2001年	6~12歳 (小学生)	鼻炎:32.2% 鼻結膜炎:15.2% 花粉症:13.3%	集合	—	ISAAC	2539人	質問紙:98.4% 採血実施者:82.6%	
幼児のアレルギー性疾患について	北海道	2001年	3~6歳 (幼稚園)	鼻炎23.2%	集合	—	その他の調査票	271人		
Epidemiology of Japanese cedar pollinosis throughout Japan	全国	2001年	3~79歳	スギ花粉症 19.4%	郵送	-	その他の調査票	10920人	53.7%	51.5%
山形県内におけるアレルギー症状有訴者の実態調査	山形	2000年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	29.4%	集合	—	その他の調査票		(579人)	
川崎市における耳鼻咽喉科定期健康診断の疾患別統計について	神奈川	2000~2006年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	小学生鼻炎: 2004年8.7% 2005年9.4% 2006年8.1% 中学生鼻炎: 2004年12.2% 2005年12.3% 2006年10.7%	面接	—	医師の診察	小学生:32689人 中学生:8191人		
小学生のスギ花粉症とそれに関連する因子の検討	千葉	1999年~ 2001年	6~12歳 (小学生)	鼻炎 2000年27.6% 2001年28.4%他	集合	—	ISAAC	1999年:1334人 2000年:1265人 2001年:1257人	1999年:99.7% 2000年:99.8% 2001年:99.5%	
アレルギー疾患に関する東京都3歳児実態調査	東京	1999年	3歳	7.50%	配票	—	その他の調査票	7,998人	55.3%	

アレルギー性鼻炎の全国疫学調査 全国耳鼻咽喉科医及び家族を対象にして	全国	1998年	全国の耳鼻咽喉科医師とその家族	スギ花粉症 16.2% 通年性アレルギー性鼻炎 18.7%	郵送	-	その他の調査票	(医師 9471名とその家族)	42.8%
和歌山県下中学1年生のIgE抗体陽性率	和歌山	1997年	12~13歳	18.1%	集合	-	その他の調査票	918人	
川口・鳩ヶ谷市内小学生のアレルギー性疾患の有病率と大気汚染の関係についての検討	埼玉	1996年	6~12歳 (小学生)	鼻結膜炎 22.8%	集合	-	その他の調査票	29,274人	87.5%
京都市小・中学生におけるアレルギー疾患疫学調査	京都	1996年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	20.3%	集合	-	その他の調査票	17906人	90.3% 95.7%
Prevalence and Prediction of Allergic Rhinitis Using Questionnaire and Nasal Smear Examination in Schoolchildren	岡山	1995年 1992年	小学6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	鼻炎 1995年:22.5% 1992年:26.5%	集合	-	その他の調査票	1995年:463人 1992年:1092人	1995年:93.1% 1992年:95.6%
【気管支喘息とアレルギー性鼻炎との関係】 ISAAC studyによる気管支喘息とアレルギー性鼻炎の疫学的な調査	福岡	1995年	6~7歳 13~14歳	6~7歳 25.6% 13~14歳 41.0%	集合	-	ISAAC	6~7歳:3,137人、 13~14歳:3,004人	6~7歳:91.4% 13~14歳:94.2%
ISAAC(International Study of Asthma and Allergies in Childhood) 第I相試験における小児アレルギー疾患の有症率	福岡	1995年	6~7歳 13~14歳	6-7才 25.6% 13-14才 41.0%	集合	-	ISAAC	6~7歳: 3,137人 13~14歳: 3,004人	6~7歳: 91.4%、 13~14歳: 94.2%、
Prevalence and risk factors of allergic rhinitis and cedar pollinosis among Japanese men.	神奈川他	1995年	鉄道会社従業員	アレルギー性鼻炎 35.5% 季節性鼻炎 28.8% スギ花粉症 11.0%	集合	-	その他の調査票	(2307人)	
アレルギー疾患の疫学調査 アトピー性皮膚炎は減少している・姫路市の小学新入生調査から	兵庫	1995~2010年	5~6歳	1995年 8.6% 2009年 12.4% 2010年 11.1%	集合	-	その他の調査票	毎年約5000名	99%以上
Does passive smoking affect the incidence of nasal allergies?	茨城	記載無し (1995年掲)	15~18歳 (高校生)	60.7~65.9%	集合	-	医師の診察	(1168人)	

載)

A 13-year Study of Japanese Cedar Pollinosis in Japanese Schoolchildren	京都	1994 ~ 2006 年	6 ~ 12 歳 (小学生) 12 ~ 15 歳 (中学生)	花粉症 12.7% ~ 23.6%	集合	-	その他の調 査票+血液 検査	275 ~ 510 人	1994 年 98.0% 1995-2006 年 79.0% ~ 87.0%
新潟県新発田市における小児のアレルギー性疾患保有状況	新潟	1992 年	3 ~ 6 歳 (幼稚園) 6 ~ 12 歳 (小学生) 12 ~ 15 歳 (中学生)	鼻炎 (有病率) 4 歳児: 9.4% 5 歳児: 10.6% 小学 1 年生: 16.0% 小学 2 年生: 15.4% 小学 3 年生: 19.2%他	集合	-	その他の調 査票	9,684 人	95% 幼稚園 94% 小学校: 97% 中学校: 92%
長崎県五島地区のアレルギー疾患の実態	長崎	1990 年	6 ~ 12 歳 (小学生) 12 ~ 15 歳 (中学生)	11.9%	集合	-	その他の調 査票	4550 人	83.4%
小学生・中学生における鼻アレルギーの性差	北海道	1989 年 ~ 1991 年	6 ~ 12 歳 (小学生) 12 ~ 15 歳 (中学生)	鼻炎 (有病率) 4.5%	集合	-	その他の 調査票+血 液検査 医 師の診察	2677 人	
アレルギーの臨床に寄せる 児童生徒における鼻アレルギー有病率の性差	北海道	1989 年	北海道白老町の児童生徒	4.4%	集合	-	その他の調 査票	1,850 人	
鼻アレルギー疫学調査より・第 5 報	北海道	1989 ~ 1991 年	6 ~ 12 歳 (小学生) 12 ~ 15 歳 (中学生)	鼻炎 白老地区: 4.7% 荻野地区: 4.4% 竹浦・虎杖地区: 3.9%	集合	-	医師の診察	2677 人	(2615 人)
大学生における杉花粉症の頻度並びに在学中の有病率の推移に関する 7 年間の調査成績 (原著論文)	大分	1988-1994 年	大学新入生	スギ花粉症 1990 年 15.5% 1991 年 16.1% 1992 年 15.7% 1993 年 17.4% 1994 年 14.7%他	集合	-	その他の調 査票 + 血液 検査	(1990 年 817 人 1991 年 825 人 1992 年 907 人 1993 年 927 人 1994 年 850 人 他)	

西日本小学児童のアレルギー疾患罹患率調査	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川 沖縄	1982 年	6 ~ 12 歳 (小学生)	15.9%	集合	—	その他の調査票	55388 人	96.5%
福岡市内の経年的疫学調査	福岡	1981 年 ~ 2006 年 (1997 年、 2000 年、 2002 年を除く)	6 ~ 12 歳 (小学生)	17.6%	集合	—	ISAAC		
同一地域,同一調査法による 15 年間のアレルギー疾患の変化	福岡	1981 年 ~ 1995 年	6 ~ 7 歳	13.2%	集合	—	その他の調査票	8,000 人	95%以上
ATS-DLD 質問紙法による児童の住環境とアレルギー症状の関係(英語)	東京 静岡 神奈川	1981 年	6 ~ 12 歳 (小学生)	鼻炎 東京 15.8% 静岡 15.7% 神奈川 8.5%	集合	—	その他の調査票	東京 1,851 人 静岡 2,287 人 神奈川 1,186 人	東京 97.7% 静岡:96.4% 神奈川:96.3%
Trends of allergic symptoms in school children: large-scale long-term consecutive cross-sectional studies in Osaka Prefecture, Japan	大阪	1975 ~ 2006 年	7 ~ 12 歳	鼻炎 1983 年:12.3% 1991 年:16.7% 1993 年:21.6% 2003 年:25.4% 2006 年:24.7%	集合	—	その他の調査票	1995 年:520476 人 1997 年:489725 人 2000 年:468083 人 2003 年:475639 人 2006 年:490505 人	1995 年:95.3% 1997 年:93.6% 2000 年:93.5% 2003 年:93.2% 2006 年:92.2%